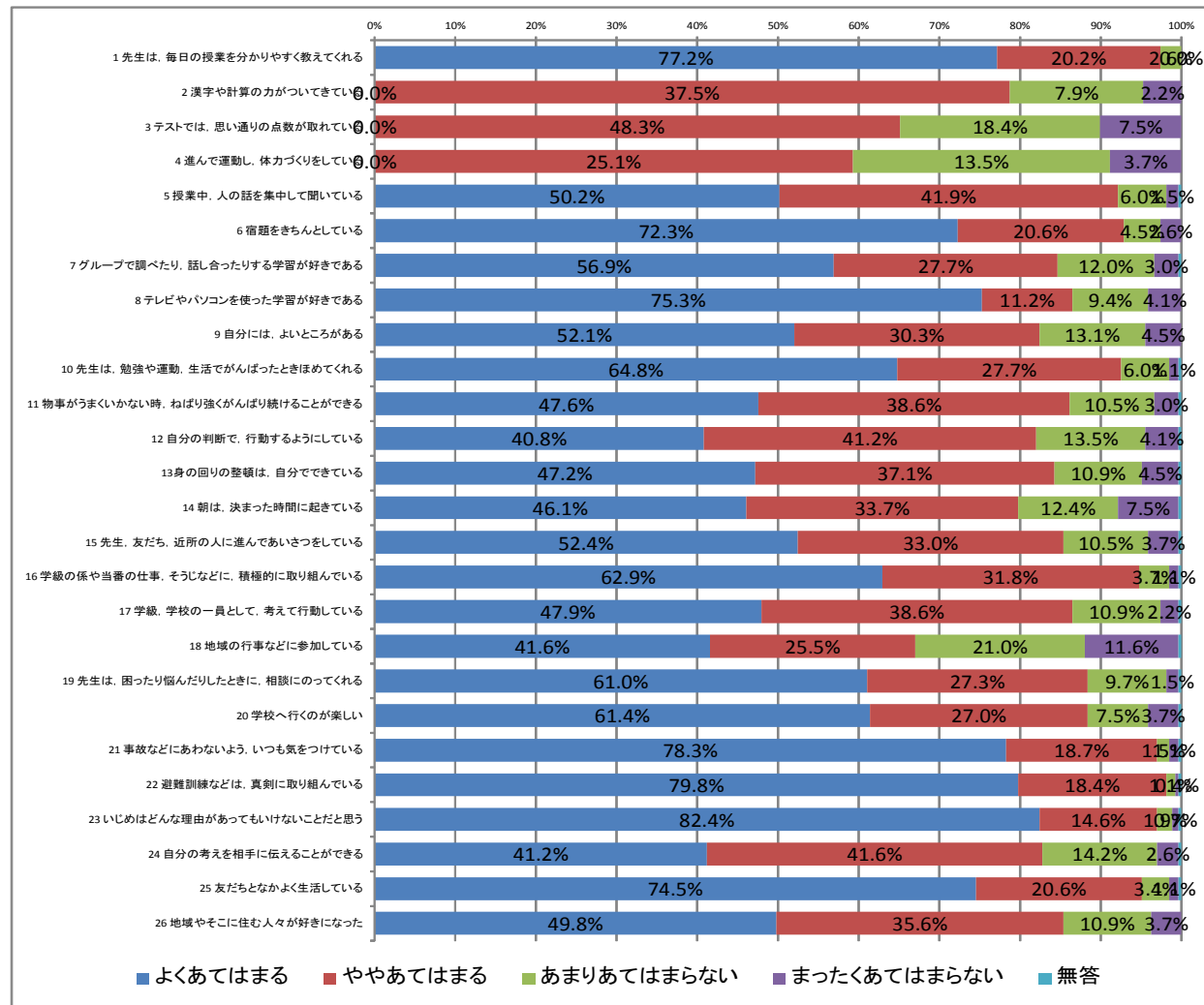


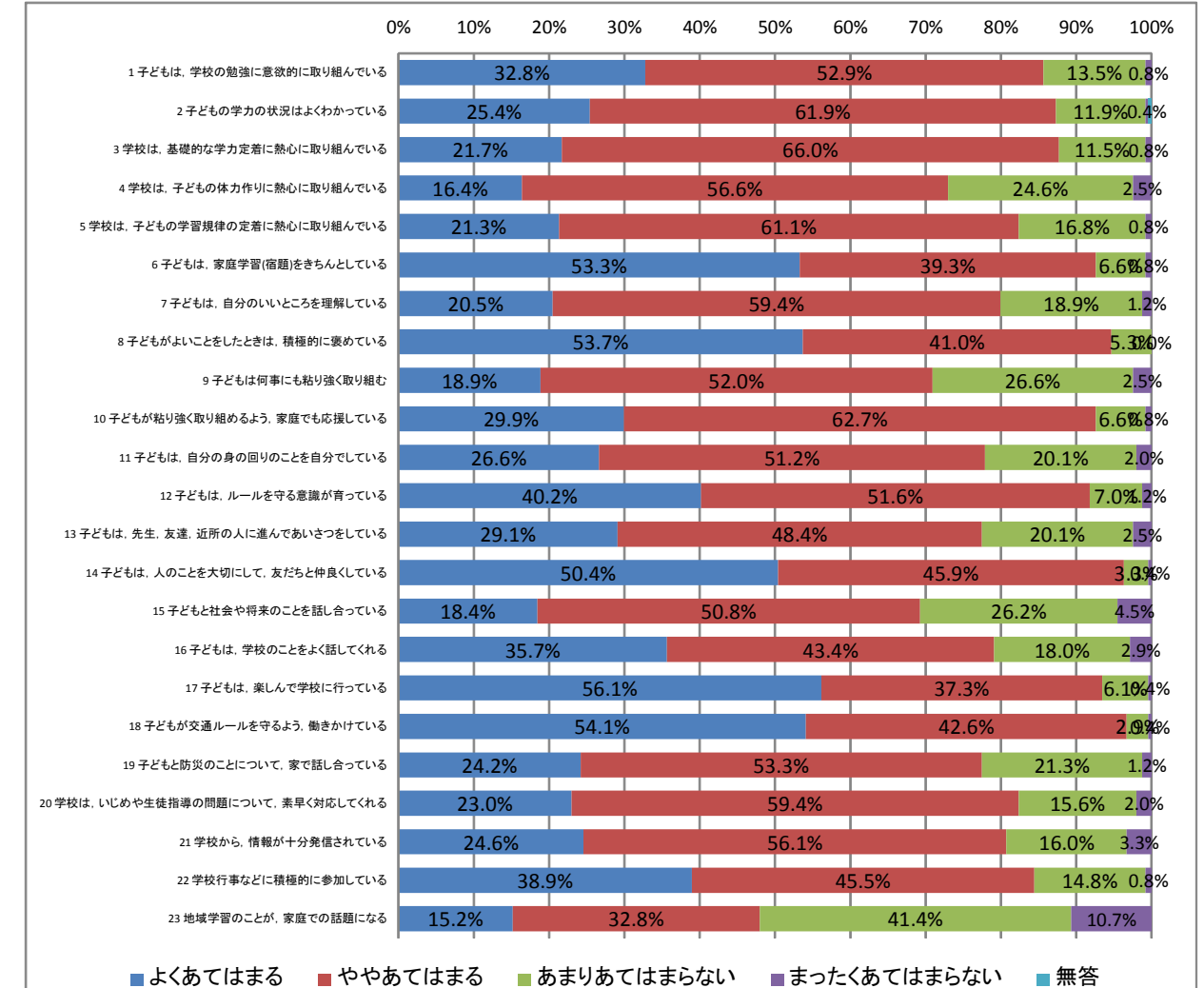
平成28年度撫養小学校評価の結果がまとまりました！

児童アンケート：平成28年12月5日(月)～9日(金) 回収率99.3%
 保護者アンケート：平成28年12月5日(月)～9日(金) 回収率90.4%

全児童アンケート結果から・・・



全保護者アンケート結果から・・・



学校関係者(学校評議員)からの評価は・・・

- 大半の子どもが学校が楽しいと回答し、保護者もそれを認識している。
- 子ども一人ひとりが学習成果から今後の目標を発表するなど、授業はよく工夫されている。PCや電子黒板等も積極的に使っている。子ども自身が使用していることが特に良かった。
- 小学校での英語教育や小中連携も授業の中で見ることができた。
- 学校でも家庭でも「褒める」ことを大事にしている。
- 地域学習(商店街・リコン・足袋・塩等)は今後もしっかり進めてほしい。撫養のすてきカルタはとても良い。

学校関係者評価：平成29年2月17日(金)に実施した本年度最後のPTA授業参観等の様子を学校業議員の皆様ご覧いただいたり、児童・保護者アンケート結果を基に撫養小学校教育について様々なご意見をいただきました。

- 「第九」とともに鳴門市民歌や徳島県民歌も学校教育に導入できないか。
- 市制70周年、撫養小としてこれまでの地域や学校の歴史を振り返るイベントを実施し、児童や保護者、地域住民に学校愛や撫養愛を育てる機会とできないか。
- PTA活動について、会計から教員の資質向上研修(英語など)を支援したり、交通当番の在り方(立哨場所等)の再検討をしたりするのはどうか。
- 家庭学習を充実させる必要があり、十分保護者と連携した取組ができるよう、PTAで積極的に進めてはどうか。等